

令和5年度 第7回糸島市教育委員会会議会議録

(日 時) 令和5年10月30日(月) 13時30分から14時18分まで

(会 場) 糸島市役所 本館3階 庁議室

(出席委員) 西 憲一郎委員(職務代理者)、松尾 実恵委員、
宗 聖子委員、山口 幸美委員

(事務局出席者) 家宇治 正幸教育長
小嶋 智嗣子ども教育部長、成吉 伸一教育総務課長、吉永 政博学校教育課長、
福田 貴史学校教育課課長補佐兼教育管理係長、中村 悠毅学校教育課教育支
援係長兼指導主事、安部 祐子学校教育課教育指導係長兼指導主事、野口 順
也学校教育課主幹兼指導主事、金子 剛教育総務課総務係長

(傍聴人) 2名

1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長の報告
- (4) 議事
なし

2 協議事項

- (1) ICT教育・英語教育の推進について(学校訪問を受けて)

3 報告事項

- (1) 糸島市教職員の指導上の措置の実施について
- (2) 令和5年度糸島市教職員の時間外在校等時間(上期)の実績について
- (3) 令和5年度糸島市立小中学校前期教育活動総括と後期の重点について

4 その他

- (1) 各課業務の主な取組状況及び課題について
- (2) 教育委員から
- (3) その他

5 開 会

(家宇治教育長)

本日の会議は、定足数に達しています。よって、本日の会議は成立いたしました。
これより、令和5年度第7回糸島市教育委員会会議を開会いたします。

(1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

令和5年度第7回糸島市教育委員会会議の会議録署名委員に、糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、西 委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

令和5年度第6回糸島市教育委員会会議の会議録の承認について、お諮りいたします。
事前に配付しています会議録の記載事項につきまして、何か訂正事項等がありましたら、ご指摘をお願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ご異議が無いようですので、会議録は承認されました。
山口 委員におかれましては、会議終了後、会議録への署名をお願いします。

(3) 教育長の報告

(家宇治教育長)

それでは、私の方から報告をさせていただきます。

2学期制の後期がスタートしています。各学校ともに体験を伴う教育活動の充実、或いは、地域活動、地域の活性化活動に参画していくといった事業にも着手している状況であり、学校も子どもたちも充実した学校生活を過ごしていると感じています。

本市にあっては、数年前から2学期制を導入していますが、昨年度まではコロナ禍ということで、実質的な2学期制は本年度からと思っています。

その中で一番危惧していたことが、2学期制になることにより、子どもたちの評価の機会が減るのではないかと懸念されていたことで、この払拭のため、各学校に確実に取組むよう指導していますし、児童生徒の評価機会の確保、保護者への通知、評価に基づく、習熟の学習や個別の学習の実施などを取組み、私どもが掲げています学力向上、C・D層の底上げにしっかりと取組むよう校長会に指導を行ったところです。

今回の会議では、これに関連しますが、ICT教育の推進、英語教育の推進に係る学校訪問の報告を行います。また、本年度前期の教育活動の総括も報告します。ご意見があればよろしくお願いいたします。

これで、私からの報告を終わらせていただきます。

何か、ご質問がありましたらお願いします。

無いようでしたら、次に移りたいと思います。

(4) 協議事項

(家宇治教育長)

今回は議事がありませんので、協議へ移ります。

協議① ICT教育・英語教育の推進について を協議します。

本件については、指導主事から説明させます。

(野口学校教育課主幹兼指導主事 説明)

(家宇治教育長)

何かご質問がございましたら、お願いいたします。

(宗委員)

学校訪問の資料を見るに、詳しく作成いただきありがとうございます。

また、学校訪問では、学校や子どもたちの様子を見ることができ、とても良かったと思います。

そこで、質問ですが、ICT機器を使用しはじめて数年経っていますが、教員間の情報共有や課題点などは、学校訪問を通じて伝わるものがあったのですが、子どもたちや保護者へのICT授業についての定期的なアンケートなどを行われていますか。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

子どもたちについては、各学校で実施していますが、保護者へのアンケートは実施していません。

(宗委員)

子どもたちへのアンケートの結果では、勉強が楽しくなっているなどの意見がでていますが、逆の意見として、学年が上がるにつれて課題が変わっていくといった意見もあると思います。これらの意見の改善に資するアンケートであることを期待します。

あと、保護者へのアンケートの実施についても検討いただければと思います。

(家宇治教育長)

保護者へのアンケートについては、家庭の中で、タブレットをどのように使用しているのか等を知ることができる方法と思いますので、今年度の年度末に向け検討してください。

(松尾委員)

東風小学校の学校訪問では、英語教育を中心に全学年の授業を見させていただきました。

その中で、6年生の授業を見たときに、タブレットに絵が出て、そのスペルを書くというものでしたが、最後に発音がありませんでした。発音は授業で行わないのですか。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

学校訪問時の授業では、オクリンクというシステムを活用していました。このオクリンクでは、発音の活用ができません。デジタル教科書であれば、音声ボタンがあります。

(松尾委員)

わかりました。それと別の質問で、今の教科書にはQRコードが付いていませんでしたか。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

付いています。

(松尾委員)

私も英語を教えますので、今の教材にはQRコードがけっこう付いています。そのQRコードを読み取れば、ネイティブが発音や単語を言いますので、凄く重宝します。

これを活用することで、発音が苦手な教員が教える事ができますし、家庭学習でも有効で

あると思います。

QRコードは有効活用されていますか。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

詳細な活用状況までは把握できていません。

しかし、学校にQRコードの活用を、ICT支援員や指導主事から周知をしています。

(松尾委員)

ALTが毎回、授業に来校するわけではありませんし、QRコードは凄く有効活用できると思いますので、活用を強く、指導いただければと思います。

あと、学校訪問資料を見るに、小中連携が大きなポイントだと思います。英語学習は復習学習と言われるくらい、復習することが大事な教科です。

中学校の授業では、授業中に復習の機会がありました。これを小学校でも実施することにより、丁寧に単語の発音や会話などを繰り返し行い、単語力やボキャブラリー、知識などの定着に繋げ、一つの小中連携の参考になるのではと思います。

(家宇治教育長)

他にありませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、次に移ります。

(5) 報告事項

(家宇治教育長)

協議が終了しました。報告に移ります。

報告① 糸島市教職員の指導上の措置の実施については、人事に関する案件ですので、糸島市教育委員会会議規則第12条第2項の規定により、会議を公開しないこととしたいので、糸島市教育委員会会議規則第12条第3項の規定により採決を行います。

報告①について、会議を公開しないことに賛成の委員の挙手をお願いします。

(委員全員) 挙手

(家宇治教育長)

挙手全員であります。よって、報告①については、会議を公開しないこととします。

恐れ入りますが、傍聴人の方は、報告案件が終了するまで退室をお願いします。

非 公 開

(家宇治教育長)

非公開としました報告が終了しましたので、これより会議を公開します。

(家宇治教育長)

次に、報告② 令和5年度糸島市教職員の時間外在校等時間(上期)の実績について を教育総務課長から報告をさせます。

(成吉教育総務課長 報告)

(家宇治教育長)

何かご質問がございましたら、お願いいたします。

(山口委員)

小学校において、8月の時間外在校等時間が増えた要因が、児童の評定作成準備を前倒しして行ったためと説明がありましたが、8月は夏季休業期間中であり、勤務時間中に事務処理が出来ると思いますが、17時以降も残って事務処理を行ったことがあったということでしょうか。

(成吉教育総務課長)

小学校では、この取組を全校共通して行われたと伺っています。

また、増加の要因は、初任者や2年目等の若年教員が、ベテラン教員から作成に係る指導、その後の自身の事務処理などが主な要因と捉えています。

(家宇治教育長)

他にございませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、次に移ります。

(家宇治教育長)

次に、報告③ 令和5年度糸島市立小中学校前期教育活動総括と後期の重点について を指導主事から報告をさせます。

(野口学校教育課主幹兼指導主事 報告)

(家宇治教育長)

何かご質問がございましたら、お願いいたします。

(山口委員)

15頁の学力向上の③の成果の欄に、給食準備中の個別指導・補充学習と記載されています。どのような内容の指導なのでしょう。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

給食当番でない児童生徒を対象に、配膳等を待っている時間を活用し、教室の中で行っています。

(西委員)

18頁のコミュニティ・スクールの②の成果の欄に、3つに分かれて行うセッション会議とあります。具体的にどういった内容でしょうか。

(野口学校教育課主幹兼指導主事)

3つに分かれて行うセッション会議は、長糸小学校で行われている事例になります。

長糸小学校は、体力づくり部、学校づくり部、環境づくり部の3つの校務分掌に分け、学校運営協議会委員の方にも、いずれかの部に参加いただき会議を行っています。これをセク

ション会議と呼んでいます。

(西委員)

今の説明を聞くに、学校運営協議会の実働部隊のような感じがしました。非常に効果的な取組だと思えます。このような取組みは、全体に広がっていけばとも思えます。

感想になりますが、資料の成果を見るに、コミュニティ・スクールも充実してきたのだなと実感します。

しかしながら、課題の欄には、学校活動の報告の場となっているとの記載があります。地域側から課題を出し、学校との熟議があればとも思えます。

学校訪問時には、学校経営要綱の説明を受けます。このなかには、めざす学校像、めざす家庭像、めざす地域像が記載された学校もあります。

こういったものを熟議し、作っていけば、地域や家庭の役割の認識を深めていくことに繋がると思えます。

19頁の下段には、コミュニティ・スクールの重点が記載されています。この実践についてもお願いしたいと思えます。

(家宇治教育長)

今後の推進のために、学校運営協議会の委員構成も考えないといけない。地域の中で活動されている方などを加える組織づくりが必要と思えます。

(松尾委員)

16頁の英語力の向上の③の課題の欄に、小学校での音声指導中心から文法指導への移行の在り方と記載があります。

これは、是非、お願いしたいと思えます。しかも、小中連携で慎重に実施していただきたい。小学校の基本は音声指導であって、その中で、どれだけの文法指導ができるのか、小中連携の中で、教員同士で協議し実施していただきたい。

そうしないと、過去の受験英語に戻ってしまう恐れがあります。よろしくお願いします。

(家宇治教育長)

他にありませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、報告を終わり、次に移ります。

(6) その他

(家宇治教育長)

それでは、各課業務の主な取組状況について、各課長から順次報告させます。

(成吉教育総務課長、吉永学校教育課長から報告)

(家宇治教育長)

各課からの報告について、質問がありましたら、お願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、委員の皆様から何かありましたらお願いします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、その他を終了いたします。

(家宇治教育長)

次回会議の日程ですが、次回の会議は、11月30日(木)に予定しています。

以上をもって、第7回糸島市教育委員会会議を閉会します。

お疲れ様でした。

糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

家宇治 正幸

委員

(教育長指名委員)

西 憲一郎